

「エキスポランド」跡地のエンターテインメントとショッピング機能を兼ね備えた大型複合施設 「(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発事業」

7月17日着工 2015年秋開業予定

- 三井不動産株式会社（所在：東京都中央区 代表取締役社長 菟田正信）は、大阪府吹田市にて大型複合施設「(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発事業」の開発を推進しており、本日（7月17日）着工いたしましたのでお知らせいたします。なお、開業は2015年秋を予定しています。
- 当施設は、1970年にアジアで初めてとなる万国博覧会が開催され、その後も長きにわたり関西一円の方々に親しまれてきた万博記念公園内の「エキスポランド」跡地に誕生します。大阪モノレール「万博記念公園」駅前に位置し、中国自動車道「中国吹田 IC」や大阪府道2号大阪中央環状線といった主要幹線道路にも近接する、広域集客のアクセスにも優れた立地です。
- 当施設は、エンターテインメントとショッピングを融合させたこれまでにない大型複合施設で、大阪の新たなランドマークを目指します。延床面積約223,000㎡、店舗面積約88,000㎡（1～3階）で、約300のエンターテインメント施設および店舗を誘致、駐車場台数約4,100台を計画しています。

<エンターテインメント>

海遊館が手がける新しいタイプの水族館（事業者：株式会社海遊館）が決定したほか、日本最大級の観覧車、エンターテインメント空間の中で英語を学べる日本初の“エデュテイメント”施設、人気キャラクターをテーマにした体験型の日本初の“エデュテイメント”施設、大自然を五感で体感する映像施設や日本最大級の超大型スクリーンを備えた最新鋭のシネマコンプレックス等を誘致します。

<ショッピング>

ショッピングゾーンには、話題性の高いファッションや雑貨、世界各国の食や地元大阪の食など、日本初出店や関西初出店の店舗を多数取りそろえ、カップルやファミリーからシニアまで、全ての年代のお客さまが、ここに来るだけで一日を楽しく快適に過ごしていただける時間消費型の施設を目指します。

- 当施設は、周辺にお住まいの皆様が集う地域コミュニティの拠点となるだけでなく、エンターテインメントとショッピングが融合したこれまでにない大型複合施設を創出することで、関西全域からの集客による活気ある街づくりに貢献することはもちろん、国内外の観光客の誘致にも積極的に取り組んでまいります。

以上



「(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発事業」イメージ

(左)外観 (右)内観

<添付資料1> 「(仮称) エキスポランド跡地複合施設開発事業」 計画概要

所在地	大阪府吹田市千里万博公園地内 23-17 一部他
敷地面積	約 172,000 m ²
構造規模	鉄骨造地上 1~3 階建 (一部地下 1~2 階建) 立体駐車場 鉄骨造地上 3 階建 (屋上駐車場) 3 棟
延床面積	約 223,000 m ² (約 67,500 坪)
店舗面積	約 88,000 m ² (約 26,500 坪)
施設および店舗数	約 300
駐車台数	約 4,100 台
交通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩 2 分
スケジュール	着工：2014 年 7 月 17 日 竣工・開業：2015 年 秋 (予定)
環境デザイン	フェルナンド・バスケス
設計・施工	竹中工務店・竹中土木共同企業体

<添付資料2> 位置図
【広域図】



©Google



万博記念公園 園内マップ